

青果物



熊本県 株式会社 イチゴラス

『玉名産プレミアムフルーツ「雅乃莓(自社ブランド)」を海外へ』

【主な品目】

イチゴ(淡雪(白)、恋みのり(紅))

【主な輸出先国・地域】

タイ、香港、シンガポール、他3国

【輸出取組の概要】

- ◆ 平成24年度、香港への輸出から取り組み開始。
- ◆ その後は香港(9割)、タイ(1割)へ輸出していたが、香港での価格競争激化。先を見据え、平成30年9月にGFP登録、同年11月に輸出診断受診(新たな輸出先の発掘、確保へ)。
- ◆ 現在タイ(3割)、香港(3割)、シンガポール(2割)、他(2割)へ順調に輸出を継続。アメリカへ輸出も模索中。

【輸出実績】(平成24年度より輸出開始)

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
平成30年度	1000	2	12~5月
平成29年度	500	1	
平成28年度	300	0.7	

【効果があった取組】

GFPへ登録、輸出診断等。

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 不定期な取引の解消。
- ・ 香港での価格競争激化の回避。
- ・ 新たな輸出先の発掘、確保。

【生じた課題への対応】

- ・ GFP登録、訪問診断受診、マーケティングの強化、商談会等への積極的な参加。
- ・ リスクヘッジのため輸出先の意図的な分散・変更(香港一極の解消)。
- ・ タイ向けJFS規格を取得、他者と差別化され有利な展開(規制をチャンスへ)。

【対応の結果】

- ・ 品質にこだわった自社ブランドの「雅乃莓」が各国で認知され、固定客獲得。また、SNSや口コミで拡散し、さらなる需要増につながっている。
- ・ 価格競争で一步抜けだし、他者と比較し約2倍の価格で取引されるまでになった。

【今後の課題・展望】

- ・ 当社自慢の「品質」で勝負可能なアメリカへの輸出に挑戦(輸出試験の実施から)。
- ・ 輸出に止まらず、共同創業した会社でハワイに観光農園の開園(準備中)。
- ・ 玉名地域等で新たに輸出の取組開始を志す者への手続き支援や助言の実施。



玉名産プレミアムフルーツ「雅乃莓」の輸出用パッケージ



香港での商談会の様子

【活用した支援・施策】担い手確保・経営強化支援事業(ハウス)、GFP輸出訪問診断

【ウェブサイト】 ichigolus.com

【連絡先】 担当者名: 森川竜典、TEL: 0968-51-2125